



平成29年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年4月28日

上場会社名 株式会社キャリアデザインセンター 上場取引所 東
 コード番号 2410 URL http://cdc.type.jp/ir/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 多田弘實
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画局長 (氏名) 西山裕 TEL 03-3560-1601
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第2四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成29年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	4,670	14.1	442	10.4	445	10.1	294	15.0
28年9月期第2四半期	4,094	10.3	400	△3.3	404	△2.4	256	0.6

(注) 包括利益 29年9月期第2四半期 295百万円 (16.6%) 28年9月期第2四半期 253百万円 (△0.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第2四半期	43.37	43.25
28年9月期第2四半期	37.51	37.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期第2四半期	4,468	2,949	64.0	420.62
28年9月期	4,401	2,857	62.8	407.08

(参考) 自己資本 29年9月期第2四半期 2,857百万円 28年9月期 2,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—
29年9月期（予想）	—	—	—	33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,771	14.0	1,156	15.0	1,156	14.5	739	9.5	108.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期2Q	7,054,400株	28年9月期	7,054,400株
② 期末自己株式数	29年9月期2Q	260,210株	28年9月期	260,210株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期2Q	6,794,190株	28年9月期2Q	6,834,200株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年10月1日～平成29年3月31日)における我が国経済は、世界経済の影響等により依然として先行き不透明な状態が続いているものの、各種政策を背景にした企業収益の改善が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しております。雇用情勢においては、企業の採用意欲は引き続き活発であり、平成29年2月の有効求人倍率は1.43倍と高い水準を維持しております。

このような状況において、当社グループは、メディア情報事業を中心に前期から採用を強化し、また人事制度を変更し従業員の定着率の向上を図るなど、営業体制の強化を図って参りました。メディア情報事業と新卒メディア事業は計画をやや下回ったものの、課題であった「エンジニア」マーケットは改善傾向を示し、また、人材紹介事業とIT派遣事業が計画を上回り、売上高は計画を上回る結果となりました。一方、支出面におきましては、IT派遣事業の売上高が増加したことに伴い派遣スタッフの給与が増加いたしました。全社的にコストを抑制した結果、経常利益は計画通りの着地となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、4,670,354千円(前年同四半期比14.1%増)、損益については、営業利益442,260千円(前年同四半期比10.4%増)、経常利益445,364千円(前年同四半期比10.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益294,685千円(前年同四半期比15.0%増)となりました。

<事業の種類別の業績>

当社は人材サービス事業の単一セグメントでありセグメント情報の記載を省略しているため、事業の種類別に記載しております。なお、前期末まで新卒マーケット事業として統合しておりました新卒メディア事業と新卒紹介事業については、第1四半期連結会計期間の期首よりそれぞれ独立した運営をしております。

①メディア情報事業

メディア情報事業は、Web求人広告・適職フェア・情報誌等の商品・サービスを展開しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、前期からの課題であった「エンジニア」マーケットの売上高は、前年同四半期比3.6%減となりましたが、当第2四半期連結会計期間は同3.5%増となり、採用や教育・研修を実施してきたことにより改善傾向を示しております。一方、「営業」マーケットは同16.1%減、「女性」マーケットは同22.0%増となりました。

また、『@type』において新たな広告宣伝キャンペーンを実施し、新規の会員登録は順調に推移しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるメディア情報事業の売上高は、2,164,999千円(前年同四半期比9.1%増)となりました。

②人材紹介事業

人材紹介事業は、ご登録頂いた求職者の方に最適な求人案件をご紹介します登録型人材紹介を運営しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、引き続き登録者の獲得が順調であり、成約件数が計画を上回る推移で増加し、売上高は好調に推移しております。また、自社メディア『@type』『女の転職@type』と人材紹介サービスを組み合わせたサービスも好調に推移しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における人材紹介事業の売上高は、1,044,294千円(前年同四半期比23.7%増)となりました。

③新卒メディア事業

新卒メディア事業は、新卒者を対象とする就職イベント・情報誌等の商品・サービスを展開しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は前年同四半期比29.0%減となりました。これは、前期の営業戦略やイベント集客における課題を残し、当期の売上高が減少する見込みとなっていたためであります。当期においては2018年卒業予定の学生を対象としたイベントの集客が改善しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における新卒メディア事業の売上高は、157,233千円(前年同期比29.0%減)となりました。

④新卒紹介事業

新卒紹介事業は、ご登録頂いた学生の方に最適な新卒採用案件をご紹介します登録型新卒紹介を運営しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、2017年卒業予定の学生向けのマッチングを実施し、売上高は前年同四半期比28.1%減となりましたが、これは倫理憲章の変更に伴う選考スケジュールが前倒しになったことにより、前期末までに成約する件数が大幅に増加したことの影響であり、事業は順調に推移しております。

また、2018年卒業予定の学生向けの早期イベントの開催なども実施しており、今後の拡販を強化しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における新卒紹介事業の売上高は、24,295千円（前年同四半期比28.1%減）となりました。

⑤ I T派遣事業

I T派遣事業は、当社にご登録頂いた登録者の中から、求人企業の採用ニーズに最適な人材を派遣する一般労働者派遣を運営しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、「エンジニア」マーケットを中心に求人案件の開拓を強化したことにより、派遣スタッフの稼働人数が増加し、売上高が増加しております。また、引き続き既存事業や外部との連携を強化することで、登録者の獲得を強化して参ります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるI T派遣事業の売上高は、1,294,494千円（前年同四半期比27.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は3,448,636千円となり、前連結会計年度末に比べ62,103千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が190,014千円減少し、売掛金が65,487千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,019,797千円となり、前連結会計年度末に比べ129,210千円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が100,056千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,334,139千円となり、前連結会計年度末に比べ11,700千円増加いたしました。これは主に賞与引当金が1,896千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は184,539千円となり、前連結会計年度末に比べ36,600千円減少いたしました。これは主に長期借入金が29,596千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は2,949,755千円となり、前連結会計年度末に比べ92,006千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が90,859千円増加したことによるものであります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ190,014千円減少し、1,995,179千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動の結果得られた資金は、254,631千円（前年同四半期比143,103千円の収入増）でありました。これは、税金等調整前四半期純利益を445,364千円計上し、法人税等の支払による支出が218,753千円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動の結果使用した資金は、200,119千円（前年同四半期比120,148千円の支出増）でありました。これは、敷金及び保証金の差入による支出が104,593千円、無形固定資産の取得による支出が89,950千円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動の結果使用した資金は、244,526千円（前年同四半期比8,287千円の支出増）でありました。これは、配当金の支払額が203,609千円、長期借入金の返済による支出が40,396千円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の連結業績予想につきましては、平成28年11月14日に公表いたしました通期連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,285,193	2,095,179
売掛金	1,058,680	1,124,168
その他	172,853	235,238
貸倒引当金	△5,987	△5,949
流動資産合計	3,510,740	3,448,636
固定資産		
有形固定資産	218,028	208,183
無形固定資産		
ソフトウェア	457,892	467,333
その他	10,691	40,249
無形固定資産合計	468,583	507,582
投資その他の資産	203,976	304,032
固定資産合計	890,587	1,019,797
資産合計	4,401,327	4,468,434
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,579	19,827
短期借入金	25,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	80,792	69,992
未払法人税等	230,124	164,683
賞与引当金	104,126	106,022
その他	859,816	948,613
流動負債合計	1,322,438	1,334,139
固定負債		
長期借入金	99,608	70,012
退職給付に係る負債	95,225	91,567
資産除去債務	19,550	19,582
その他の引当金	6,755	3,377
固定負債合計	221,139	184,539
負債合計	1,543,578	1,518,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	558,663	558,663
資本剰余金	339,295	339,295
利益剰余金	2,006,617	2,097,476
自己株式	△136,527	△136,527
株主資本合計	2,768,047	2,858,906
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△2,293	△1,146
その他の包括利益累計額合計	△2,293	△1,146
新株予約権	91,995	91,995
純資産合計	2,857,749	2,949,755
負債純資産合計	4,401,327	4,468,434

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
売上高	4,094,705	4,670,354
売上原価	1,372,564	1,593,414
売上総利益	2,722,141	3,076,939
販売費及び一般管理費	2,321,638	2,634,679
営業利益	400,503	442,260
営業外収益		
受取利息	179	14
解約手数料	4,347	3,413
その他	675	1,183
営業外収益合計	5,202	4,610
営業外費用		
支払利息	1,228	949
為替差損	—	539
その他	61	16
営業外費用合計	1,289	1,506
経常利益	404,415	445,364
税金等調整前四半期純利益	404,415	445,364
法人税、住民税及び事業税	123,072	144,965
法人税等調整額	24,988	5,713
法人税等合計	148,060	150,679
四半期純利益	256,355	294,685
親会社株主に帰属する四半期純利益	256,355	294,685

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	256,355	294,685
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△2,632	1,146
その他の包括利益合計	△2,632	1,146
四半期包括利益	253,722	295,831
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	253,722	295,831

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	404,415	445,364
減価償却費	78,322	91,692
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,280	△3,872
賞与引当金の増減額(△は減少)	△40,053	1,896
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,774	△3,657
受取利息	△179	△14
支払利息	1,228	949
売上債権の増減額(△は増加)	△74,845	△61,404
たな卸資産の増減額(△は増加)	11,050	2,239
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,143	△2,751
未払金の増減額(△は減少)	△36,482	57,658
その他	△55,993	△53,665
小計	292,372	474,436
利息の受取額	179	14
利息の支払額	△1,383	△1,066
法人税等の支払額	△179,641	△218,753
営業活動によるキャッシュ・フロー	111,528	254,631
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△548	△3,882
無形固定資産の取得による支出	△63,882	△89,950
敷金及び保証金の差入による支出	△13,847	△104,593
その他	△1,692	△1,692
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,970	△200,119
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△30,400	△40,396
配当金の支払額	△204,797	△203,609
その他	△1,041	△520
財務活動によるキャッシュ・フロー	△236,238	△244,526
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△204,681	△190,014
現金及び現金同等物の期首残高	1,966,172	2,185,193
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,761,491	1,995,179

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。